

平成 27 年 3 月 25 日

平成 28 年度 革靴履き心地解析等事業「認証革靴のサイズ推奨アルゴリズム策定業務」 仕 様 書

1. 委託業務名

平成 28 年度 革靴履き心地解析等事業「認証革靴のサイズ推奨アルゴリズム策定業務」

2. 委託業務の目的

一般社団法人 日本皮革産業連合会（以下、「皮産連」という。）は、平成 23 年度より、経済産業省、革靴業界団体と連携した「足入れの良い革靴プロジェクト」を開始し、国内革靴産業が低価格品とブランド品の流入および少子化といった市場環境に対抗すべく、消費者に美しく、履き心地がよく、サイズ表記を信頼して選択することができる「Made in Japan ブランドの革靴」を確立することにより、ブランドを持たない中小の革靴製造会社等が 1 社でも多くこれを活用できるよう革靴履き心地解析等事業を行っています。

皮産連では、23～25 年度の 3 か年をかけ科学的に履き心地を研究した 6cm ヒール・プレーンパンプスの婦人靴型 2 タイプを開発し、26 年度には製造物のバラツキを抑える「革靴の製造品質管理ガイドライン」の作成とあわせ、4.5cm ヒール・プレーンパンプスの婦人靴型 2 タイプを開発し、27 年度には 7.5cm ヒール・プレーンパンプスの婦人靴型 2 タイプを開発したところです。

28 年度の委託業務では、これまでに開発した婦人靴型を用いて製造・販売される認証革靴の靴型データと、購入者等の足形状データとの関係を統計的に分析することで、足形状に適合する認証革靴（婦人靴型）のサイズ推奨アルゴリズム（処理手順）を策定することを目的としています。

3. 委託業務の内容

28 年度の委託業務の内容は、以下に掲げる分析を実施することで、科学的根拠に基づいた認証革靴のサイズ推奨アルゴリズムを策定していただきます。あわせて、このアルゴリズムをアイウェアラボラトリー社製 3D 計測器「INFOOT」で計測されるデータと連携が可能なソフトウェアとして開発していただきます。

- (1) 足形状データとフィッティングにより選択された靴型データとの統計的分析
- (2) 足形状と靴型の分析に基づく認証革靴のサイズ推奨アルゴリズムの策定
- (3) 3D 計測器と連携可能な認証革靴のサイズ推奨アルゴリズムソフトウェアの開発

これらの分析を実施するにあたり、どのようにデータを分析し、認証革靴のサイズ推奨アルゴリズムを導き出すかを具体的にご提案ください。

なお、分析に必要な足形状データと靴型データについては、パンプスメソッド研究所 i/288（東京都千代田区大手町 1-3-2）における購入者と試履モニター（大手町に勤務する女性 100 人程度に依頼）の計 200 人以上から、3D 計測器から得られる足形状データと、フィッティングにより 288 サイズ（ストレート/カーブの 2 タイプ×足長 16 サイズ×足囲 9 ウィズ）の認証革靴の中から選

扱された靴型データを、関係者と調整のうえ皮産連から提供します。

4. 委託契約の期間

契約締結の日から平成 29 年 3 月 31 日(金)まで

5. 委託金額の上限

7,000,000 円（消費税を含む）

6. 成果物

報告書の電子媒体一式（CD-ROM もしくは DVD-ROM で、報告書の全文検索可能な pdf ファイル、および、関連書類一式を含む）

7. 納品場所

一般社団法人 日本皮革産業連合会

8. 担 当

一般社団法人 日本皮革産業連合会

東京都台東区駒形 1-12-13 皮革健保会館 7F 〒111-0043

tel. 03-3847-1451 fax. 03-3847-1510

業務第一部 業務振興課 富田 充宏 < tomita@jlia.or.jp >

以上